

平成29年度 事業報告書

平成29年4月1日から 平成30年3月31日まで

特定非営利活動法人アジアの誇り・プレアビヒア日本協会

1 事業の成果

タイ・カンボジア両国の国境問題安定化を受け一昨年よりカンボジアで開催されているユネスコ国際委員会ICCには中国、インドを中心にタイ、日本を始め9ヶ国が参加し、プレアビヒア遺跡復興計画の本格的な検討が始まっており、現在は各専門の国別分担の決定に向け最終調整の段階に入っている。当会もこの委員会に招聘され、当会がその支援の一端を担っている世界遺産を守る役目を期待されるエコ村の開発状況等を報告している。この会議ではタイもカンボジア支援のメンバーとして積極的な活動を約束しており、本格的な実施段階に入ってきたことが実感される。

今年度はプレアビヒア寺院が世界遺産に登録された2008年7月から10年目となる。これを記念して3月にプレアビヒアでは、プレアビヒア・エコ博物館の開館式典が各国大使、ユネスコ等関係者を含む5千人もの参加により盛大に行われた。この式典に合わせて日本人写真家2人の写真展が開催され、当会も支援した当会会員奥村浩司氏の写真展は大変好評を博した。

また既に、日本外務省も安全であるとの判断から海外渡航制限を下げている。日本からの直行便が定期運航されるようになり近隣のコー・ケー遺跡と共に日本からの観光客が増加している。

このようにプレアビヒア環境が改善する中、当会は今後本格的な現地活動に対応できる体制構築を進めており、本年8月にはカンボジア外務省と地域開発に関するMOUを締結し国際NGOとしての活動を受け入れられ、現地に法人としての設立が許可されている。現在現地事務所も設置し、JICAをはじめとした諸機関・財団と開発計画の立案や実施に向けた支援について協議を実施している。今後の当会活動拡大につながることを期待される。

(1) 植樹活動

今年度が7年目となる植樹活動は、住民の積極的な通年養生による活着率向上を目指した、「実のなる樹」や「花の咲く樹」へと植樹樹木を変更したことの効果が顕著にあらわれ、エコパークを中心に着実に成果が出てきている。活動当初に植樹したマンゴが結実し住民が植樹の喜びを実感する状況になっている。

(2) 農村支援活動

エコパーク（12haの土地）では、地域パイロットファームとしての役割を果たすため、オーガニック農業の試行を行っており、ニワトリの育成と堆肥の確保、乾期の水資源確保のための小型溜池などエコパーク内施設（井戸を含む）の整備を進めている。さらに本格的な支援の一環として、外務省NGO等活動支援事業の導入やJICA草の根事業の導入に向け、NGO等向け事業マネジメント研修へ参加し、JICA参加の下現地状況調査を実施した。

(3) 教育支援活動

今年度も2回にわたり学生隊の現地活動を支援し、現地住民の生活調査や小学校での交流活動を継続して実施した。

(4) 観光資源開発支援事業

エコ村を門前にあるだけの村から観光客が立ち寄ってくれる魅力ある村にするため、「カンボジア美しい村」を目指し、学生隊が数年前から実施しているゴミを無くす運動と共に住民参加の花いっぱい活動を進めている。またプレアビヒア寺院を中心に近隣のコー・ケー遺跡等を結ぶ観光プログラムを開発中である。

(5) 会員増強活動（含むホームページ刷新）

会員増強活動と同時に当協会のイメージアップを目的として、ホームページやフェイスブックなどでも情報発信を積極的に実施。ホームページには会員各位の交流や、協会の情報開示が行えるよう工夫を加え、さらに、現地の状況を会員のみならず社会一般にも紹介できるようなコーナーを設け、好評を博している。

2 事業の実施に関する事項
 (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
アジア地域の遺跡周辺自然環境保全、修復事業	遺跡周辺整備 (遺跡周辺道路の美化活動)	2017年 8月 2018年 2月	カンボジア国ブレアビヒア遺跡周辺、エコビレッジ地区	300人	住民 5,000人、観光客 300,000人/年	130
	環境保全地域と開発推進地域に関する研究と協議 (コンセプト作成、提案協議、現地調査)	年間	カンボジア国ブレアビヒア遺跡周辺、東京法人事務所	20人	住民 5,000人、観光客 300,000人/年	130
植林、植樹、苗木の育成および事前調査事業	植林 (エコパークを中心とした植林)	年間	カンボジア国ブレアビヒアエコビレッジ地区、東京法人事務所	200人	住民 5,000人	3,126
地域住民の生活向上と自立のための人材教育、職能訓練、農業支援事業	農村支援, オーガニック農業技術支援 事業計画実施の基礎調査 実施に向けた地域住民との協議 実施	年間	カンボジア国ブレアビヒアエコビレッジ地区、東京法人事務所	60人	住民 5,000人	5,504
遺跡並びに周辺地域の観光資源開発支援事業	ウェルカムビレッジ(エコツア客用滞在施設)開発 コンセプト作成、 提案、協議 中長期の事業計画の作成 準備	年間	カンボジア国ブレアビヒアエコビレッジ地区、東京法人事務所	60人	住民 5,000人、滞 在者 3,000人/年 観光客 300,000人/年	100
	観光プログラム開発 エコツアーリズム計画の提案 ヘリテージツアー計画の提案	年間	カンボジア国ブレアビヒアエコビレッジ地区、東京法人事務所	60人	観光客 300,000人/年 20,000人/年 間(雇用促進 受益者)	247
子どもたちのための教育支援事業	学生隊による教育支援活動(文化遺産・環境保全教育) 写生大会、運動会	2017年 8月 2018年 2月	カンボジア国ブレアビヒア地区 小学校	850人	子どもたち 800人	749

日本のNGOと海外NGOとの連絡調整および交流支援事業	・日本及び海外他NGOとのネットワーク作り ・カンボジア留学生との交流	年間	カンボジア国ブレアビヒア遺跡周辺	40人	NGO関係者1,000人 カンボジア青年、ベトナム青年50人	0
遺跡全般に係る広報事業	広報活動 ホームページ更新	年間	カンボジア国ブレアビヒア遺跡周辺、東京法人事務所、	45人	関心ある一般市民1,000人	46

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額(千円)
物品販売事業	なし	なし	なし	なし	0
機関紙等への広告掲載事業	なし	なし	なし	なし	0